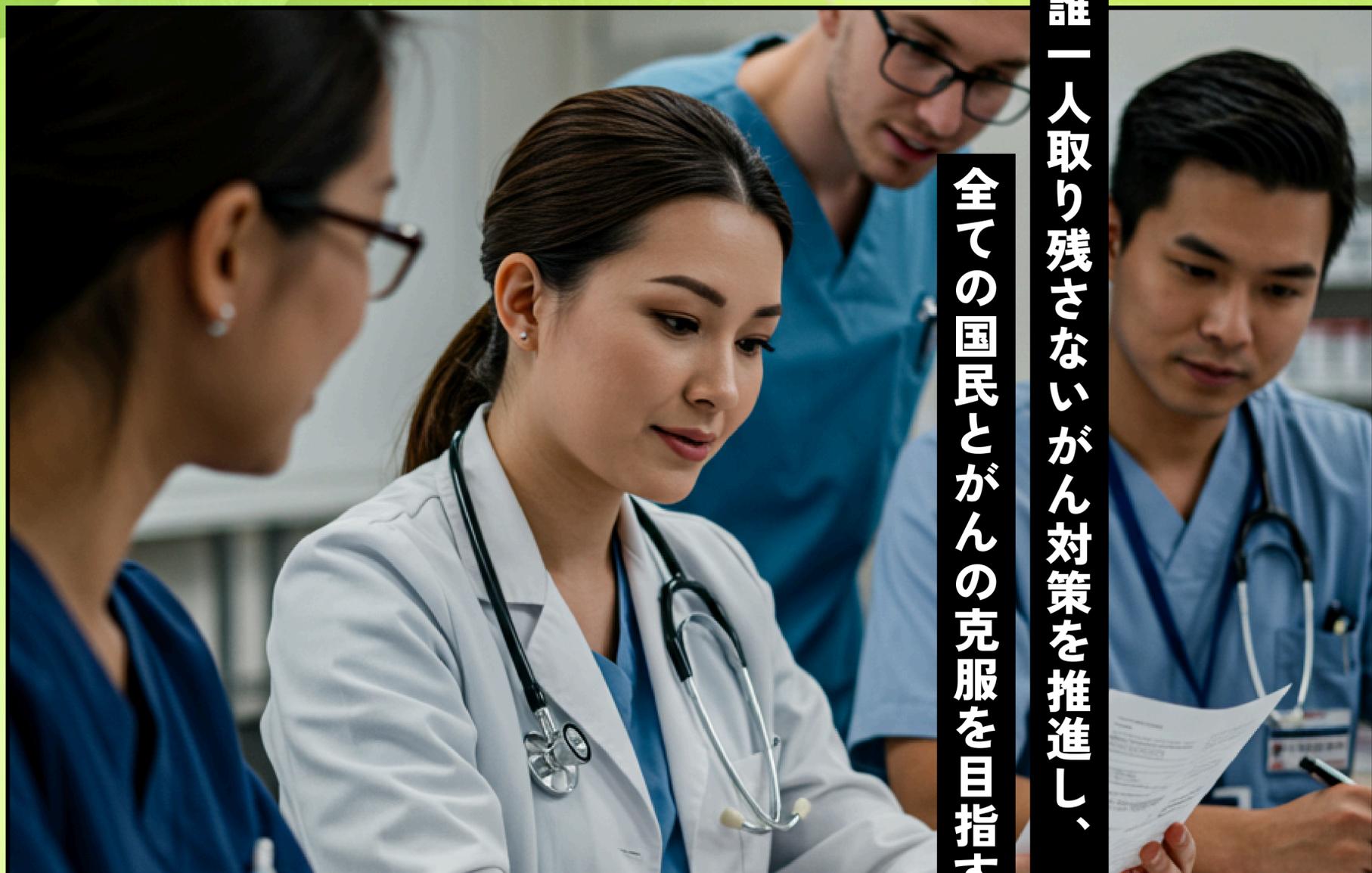


がん薬物療法 専門医療人養成コース

次世代の
がんプロフェッショナル
養成プラン



全ての国民とがんの克服を目指す

誰一人取り残さないがん対策を推進し、

コース概要

現在、臨床の現場では分子生物学を基盤とした臨床研究の発展により、様々な新規分子標的薬剤、免疫チェックポイント阻害剤が登場し、使用されるようになってきています。

このコースでは、実際のがん薬物療法に関する症例カンファレンス（全4回）を行い、適応力の高い専門的医療人を育てることを目標としています。



受講申込みフォーム

【対象者】 医療従事者、大学院生（本学以外のご所属の方も歓迎いたします！）

担当者連絡先： [代表者] 加藤 俊介（順天堂大学 臨床腫瘍学）

順天堂大学 がんプロ事務局（ganpro@juntendo.ac.jp）

[連携大学] 東京科学大学/慶應義塾大学/国際医療福祉大学/
東海大学/東京歯科大学/東京薬科大学/順天堂大学

このプログラムは文部科学省補助金事業
「がんプロフェッショナル養成プラン」
の助成を受けて実施いたします。

コース名	がん薬物療法専門医療人養成コース				
コース責任者(大学名)	加藤俊介(順天堂大学)				
WGメンバー(大学名)	加藤俊介、宿谷威仁(以上、順天堂大学)、末永光邦、浜本康夫(以上、東京科学大学)、寺尾まやこ(東海大学)、平田賢郎(慶應義塾大学)、樋口肇(国際医療福祉大学)				
開講時期	2025 年度				
受講方法	連携校間カンファレンス実習(ハイブリッド形式またはオンライン形式)				
受講登録方法	<p>実習登録については、6月10日までに下記の専用の Google フォームより受講登録を行ってください。 https://forms.gle/PEsSKbYb52VpXFWJA</p> 				
コースの概要、特色等	<p>分子生物学を基盤とした臨床研究の発展により、様々な新規分子標的薬剤、免疫チェックポイント阻害剤が登場し、臨床現場で使用されるようになってきている。これら薬剤の適応や副作用マネージメントは診療科横断的になってきており、質の高い安全な治療の提供のためには、薬物療法に精通しかつ多職種間チーム医療を実践できるリーダーが求められている。本プログラムでは、関連大学間連携カンファレンスを介して、実際の症例を通じて経験を積み、適応力の高い専門的医療人を育てることを目標としている。</p>				
授業計画					
回	日付	時刻	授業題目	担当教員	教員所属
1	6/16 (月)	18:00-19:00	症例カンファレンス	樋口肇	国際医療福祉大学
2	9/30 (火)	18:00-19:00	症例カンファレンス	加藤俊介、宿谷威仁	順天堂大学
3	12/15 (月)	18:00-19:00	症例カンファレンス	末永光邦	東京科学大学
4	3/3 (火)	18:00-19:00	症例カンファレンス	寺尾 まやこ	東海大学
コース修了要件					
オンラインまたは対面で症例検討会に参加し、症例提示、討論へ参加し、レポートを提出して評価を受けること。					
備考					
担当者連絡先					
加藤俊介(順天堂大学)					
順天堂大学がんプロ事務局(ganpro@juntendo.ac.jp)					